

社会民主党機関紙

THE SHAKAI SHIMPO

2015年3月14日(土曜日)号外

発行所

社会民主党全国連合機関紙宣伝局
週刊(水曜日発行)

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル7F
電話番号03(3592)7515・振替00140-1-3203
●定価180円●1ヵ月700円●送料160円

政策版

社会新報



渡辺 けんいち

ともにつくるうぬくもりのある寒河江を

東日本大震災・東京電力福島第一原発事故で農産物の風評被害で食の安全性が脅かされた経験を持つ『渡辺けんいち』さんが、民主党県連合から要請を受け、政治の道に踏み出す決意をしました。

『渡辺けんいち』さんは寒河江市を「住んでいてよかったと思える街」にしていくためには、人口減少への歯止めと、若者が定住化する為の働く場所の提供が必要だとする政策を提言しています。そのためには待機乳幼児の解消、介護施設入所待ちの解消、中心商店街・駅前賑わいを取り戻すための施策、農業後継者の育成、袋小路の解消など、これら多くの課題を解決しなければなりません。

『渡辺けんいち』さんには行政経験を活かすとともにスポーツの指導を通じて、市民の皆さんと一緒に寒河江市を活性化していくことが期待されます。

5つの約束

① 安心して暮らせるまちづくり

市立病院の機能強化、減災の街づくり、最終処分場の適正管理

② 農業と観光

TPP反対、農業の6次産業化、滞在型観光農業の推進

③ 雇用と賃金

正規雇用の拡大、公契約条例の制定

④ 子育てと教育

待機児童の解消、社会教育ボランティアの育成、教職員の増員

⑤ 平和と反原発

戦争に繋がる改憲反対、平和イベントの充実、再生エネルギーの推進



中国から来日したみなさんが、さくらんぼ狩りを楽しみました。
(平成26年6月・西根 渡辺観光さくらんぼ園)

TPP参加に反対し農業の6次産業化と観光振興をすすめます

- ・ 農業団体の解体やリストラに歯止めがかかるようにしていきます
- ・ 寒河江の農産物の付加価値を高め販売拡大をすすめます
- ・ 農業後継者育成支援とともに遊休農地の適正管理をすすめます
- ・ 地域資源を活かした体験型（滞在型）観光農業を推進していきます

けんいちプロフィール

あゆみ

昭和38年2月 寒河江市西根北町で長男に生まれる(52歳)
寒河江市立西根小学校・陵東中学校卒業
県立寒河江高等学校卒業

昭和57年4月 山形県職員採用
主に農林、県土整備、総務企画行政に携わる

平成27年1月 県を退職し、農業経営に乗り出す
自宅：寒河江市西根北町7-30
家族：両親、妻、子3人の7人家族
趣味：マラソン、山歩き、料理

主な地域活動

- ・ 石川農事実行組合 組合長
- ・ やまがた避難者支援協働ネットワーク 会員
- ・ 寒河江西川ジュニアアスリート 専属コーチ
- ・ 県縦断駅伝寒河江西村山チーム 前マネージャー
- ・ 連合山形北西村山地域協議会 事務局次長
- ・ 西村山地区労働者福祉協議会 幹事
- ・ 社会民主党西村山支部 住民と政策を考える部会 会長
- ・ 西根少年野球スポーツ少年団にしねドジャース 前監督